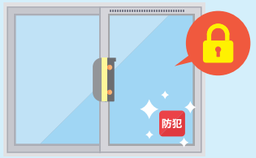
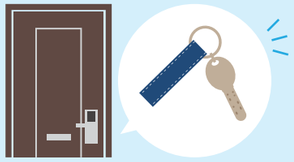
泥棒はどこから入る？

住宅対象侵入窃盗では、窓ガラスを破って侵入する「ガラス破り」と無施錠の入り口から侵入する「無締まり」が大半を占めています。つまり、鍵をかけることと窓を守ること、これだけでも大きな防犯対策になります。

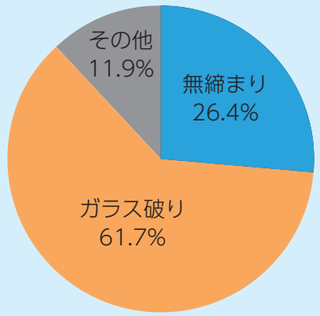
窓を守ること



鍵をかけること



令和６年侵入手段別認知状況



出典：群馬県HP

泥棒が嫌がる家とは？

防犯のキーワードは「目・光・音・時間」

目

「見られている」と思わせる



- ☑ 近所とのあいさつ
- ☑ 防犯カメラ
- ☑ 見通しの良い庭

光

暗い場所をつくらない



- ☑ 玄関灯
- ☑ 門灯
- ☑ センサーライト

音

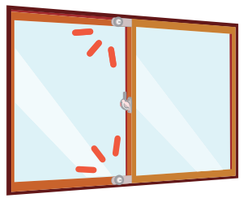
音で犯人を驚かせる



- ☑ 防犯砂利
- ☑ 警報ブザー
- ☑ 窓アラーム

時間

侵入に時間をかけさせる



- ☑ 補助錠
- ☑ 防犯フィルム
- ☑ 防犯ガラス
- ☑ １つの扉や窓に対して２つ施錠

あなたの家は大丈夫？ 侵入窃盗から家族と財産を守る

～今日できる防犯対策が、大切な住まいを守ります～

問 安心安全課（☎27－2706）

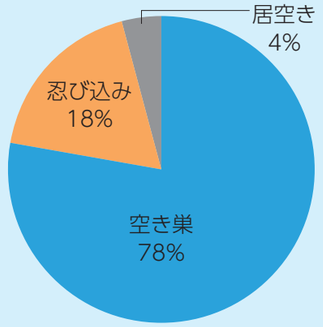
住宅を狙った侵入窃盗が増えています

令和７年の市内の刑法犯認知件数は、前年より減少しましたが住宅を狙った侵入窃盗は増加しています。令和７年に発生した住宅に対する侵入窃盗の認知件数は、空き巣89件、忍び込み21件、居空き４件と、合計114件で、前年より41件増加しました。侵入窃盗は、玄関や窓の鍵がかかっていない住宅や防犯対策が十分でない住宅が狙われる傾向があります。一方で、日頃から鍵をかけることや補助錠・防犯フィルム・センサーライトなどの防犯対策を行うことで、被害に遭う危険性を減らすことができます。大切な家族や財産を守るため、この機会に家庭の防犯対策を見直してみませんか。

市内の刑法犯認知件数

区分	令和６年	令和７年	増減
刑法犯総数	2,245件	2,160件	－85件
住宅対象侵入窃盗	73件	114件	＋41件

本市の住宅対象侵入窃盗状況



【空き巣】
留守中に泥棒に入る
【忍び込み】
就寝中に泥棒に入る
【居空き】
在宅中に泥棒に入る

侵入窃盗は、日頃の心掛けと防犯対策で被害を防げる犯罪です。この機会に家族の防犯対策を見直しましょう。



まずはチェック！ あなたの家はいくつ当てはまりますか？

３項目以上チェックが付いた人は要注意！ 泥棒は「入りやすい家」を探しています。

- ☐ ごみ出しの時に鍵をかけない



- ☐ 在宅中に玄関の鍵をかけない



- ☐ 窓に補助錠がない



- ☐ 庭木が伸びて死角がある



- ☐ 脚立や物置が窓の近くにある



- ☐ 郵便物がたまることがある



- ☐ 防犯カメラやセンサーライトがない



- ☐ 窓ガラスに防犯フィルムを貼っていない

